



LIBRARY

いわき総合高校図書委員会 平成27年新年号

明けまして おめでとうございます



今月のオススメ

《準備する力 夢を実現する逆算のマネジメント》 著者：川島 永嗣

新年を迎え、新たな目標を立てた人も多いのではないのでしょうか。

自分の進路実現のため、今何をすべきか？ 皆さんの参考になればと思い、今年初めてのオススメは、サムライ JAPAN の守護神でもある川島永嗣さんの本を取り上げました。

決してずば抜けたサッカーの天才ではなかった。試合に出場できず、チームの二番手に甘んじ、落ち込んだ時期もあった。中学・高校生時代は本を読んだことすらなかった。

しかし、今は 4ヶ国語を操り、読書を趣味とし、最新の筋力トレーニングやメンタルトレーニングを取り入れ、栄養バランスを考えた料理を自分で作り、努力をおこたらない。「目標」を明確にし、着実に今、取り組むべき「準備」を進めてきたからこそ、今日の川島永嗣がある。川島選手がこれまでの経験の中で培ったセルフマネジメントのノウハウを初公開します。

「今日がいいか、悪いかだけじゃなくて、5年後、10年後の自分を常にイメージする。僕はそれを繰り返してきた」

(本文より)

数年後には、サッカー以外に何も持っていないサッカー馬鹿になってしまうのではないかと。そんな人生は決して豊かではない。サッカー選手として成長する上で、そこに人間的な成長を伴っていないければ、プロサッカー選手として未完成のままになると思ったのである。

※本書は学校図書館にあります※



新刊案内

《3時のアッコちゃん》 著者：柚木 麻子

澤田三智子は高潮物産の契約社員として、シャンパンのキャンペーン企画チームに入っているが、会議は停滞してうまくいかない。そこに現れたのが黒川敦子女史、懐かしのアッコさんであった。イギリスでティーについて学んできたというアッコさんが、お茶とお菓子で会議の進行を激変させていく。またもやアッコさんの底知れぬ力をまざまざと見せつけられる三智子であった――

『ランチのアッコちゃん』もオススメ！

おいしいものを食べると元気になりますよね。

読んでおいしい本です♪



先生のおすすめ

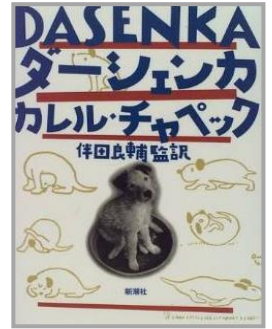
中隅 利恵 先生

《**ダーシェンカ**》 著者：カレル・チャペック 翻訳：伴田 良輔

「おススメの本を」という依頼を受けましたが、話題作も傑作も大作も御無沙汰している体たらくなので、気軽に読めるものを。

カレル・チャペックはチェコの国民的作家です。彼の名前を知らなくても、「ロボット」という単語は知っていますよね。この言葉、実は彼の戯曲『R・U・R』に由来します。

それはさておき、『**ダーシェンカ**』。一言で言えばく犬バカエッセイ>・・・
まあ、少しまともに紹介すると、愛犬家だった彼が、フォックステリアの子犬ダーシェンカの成長をユーモアと愛情あふれる文章でつづったエッセイで、おとぎ話やら写真やらイラストやらが満載です。



「私はネコ派だ!」という人には、河出文庫の『**チャペックの犬と猫のお話**』を。「ダーシェンカ」「イリス」「ミンダ」などの犬エッセイに加え、愛猫ブドレンカ(I世~II世)の話や猫にまつわるエッセイが収録されています。

(だったら最初からこちらを推せ!とか犬も猫もキライな人は?とか言わないように)

☆生徒に一言☆

本は「翼」。時間も空間も次元も飛び越えて、あなたをさまざまな世界へいざなってくれます。たくさんの「翼」を持ってくださいね。

✍著者紹介✍

カレル・チャペック(1890~1938)は、チェコの生んだ最も著名な作家。民衆新聞社に入社し、ジャーナリストとしても活躍。戯曲や童話なども執筆し、画家の兄ヨゼフとともに多くの優れた作品を残したそうです。ノーベル文学賞の候補にも挙がったそうですが、本人が辞退したともいわれています。



お知らせとお願い

冬休み前に本を借りた人は、早めの返却をお願いします。

また、3年生でまだ本を借りたままになっている人は速やかに図書室へ返して下さい。

3年生は間もなく後期末考査が始まります。その後、自宅学習に入りますので、学校へ来るのもあとわずかです。借りた本は必ず返して卒業式を迎えましょう。

※マララさんの本**わたしはマララ**が入りました。
ほかにも新しい本がたくさん入りましたよ♪

ほくはちゃんと
返したよ♪



冬はやっぱり
こたつでミカンと
読書でしょ!

